



完成イメージ図

健康・医療・教育の新たな拠点 「アースメック」を開設し、 違いを共に生きる社会へ前進。

2013年4月、健康や医療の分野の教育研究、地域貢献をより推進するために、「愛知淑徳大学健康・医療・教育センター(アースメック: Advanced Health Support, Medical Care, and Education Center)」を開設します。
大学の理念「違いを共に生きる」の実現を見据え、新たな一歩を踏み出します。

**健康や医療などの分野における
「教育・研究」「地域貢献」の
拠点たる施設をめざして。**

**「違いを共に生きる」を
健康や医療の側面から
具体的に実現するために**

健康や医療に関する教育・研究活動や地域貢献活動をさらに発展させるために、2013年4月、「愛知淑徳大学健康・医療・教育センター(Advanced Health Support, Medical Care, and Education Center)」を開設します。英語表記の頭文字を組み合わせた「アースメック」を通称とし、地域に広く親しまれる施設をめざします。その理念は、「健康医療科学・心理臨床学の実践をとおして教育・研究・診療および地域貢献をおこなう」。愛知淑徳大学クリニックと愛知淑

徳大学心理臨床相談室、新設する健康相談室、大学院心理医療科学研究科との連携を強め、大学の理念「違いを共に生きる」を健康や医療の側面から実現します。現代社会における人々の健康に関する多様な課題に対し、アースメックは先を見据えて柔軟に対応していきます。

**さまざまな施設が連携し、
地域の皆さまの健康に
広い視点からアプローチ**

たとえば、人々の心の問題にはさまざまなタイプがあり、その問題への適切なアプローチ方法はひとりひとり異なります。心理援助の専門職である臨床心理士はカウンセリングなどによって心の問題

を解決へと導き、また、心療内科医や精神科医は診断・治療という医療行為によって病名を特定し、症状の改善を図ります。アースメックの開設によって、これまで独立していた愛知淑徳大学心理臨床相談室と愛知淑徳大学クリニックの心療内科・精神科が人的にも環境的にも連携しやすくなり、ひとりひとりのニーズにより的確に、よりきめ細かく応えることが可能になります。

**各診療科などが
施設として一体化し、
「リカレント教育」も推進**

また、各診療科や相談室、研究科などが施設として一体化することは、教育研究体制のさらなる充実にも寄与します。各学問領域のコミュニケーションの場となるアースメックは、高度な専門性と幅広い視野を兼ね備えた研究者、時代の

ニーズに応える力を備えた専門職業人などを育成する拠点としても期待されず。言語聴覚士、視能訓練士、臨床心理士をめざす学生はもちろん、医療現場で活躍している社会人が専門性や実践力を磨く「リカレント教育」の場としての機能も果たし、地域の人々の健康を支え得る優れた人材が本学からより多く羽ばたいていくでしょう。

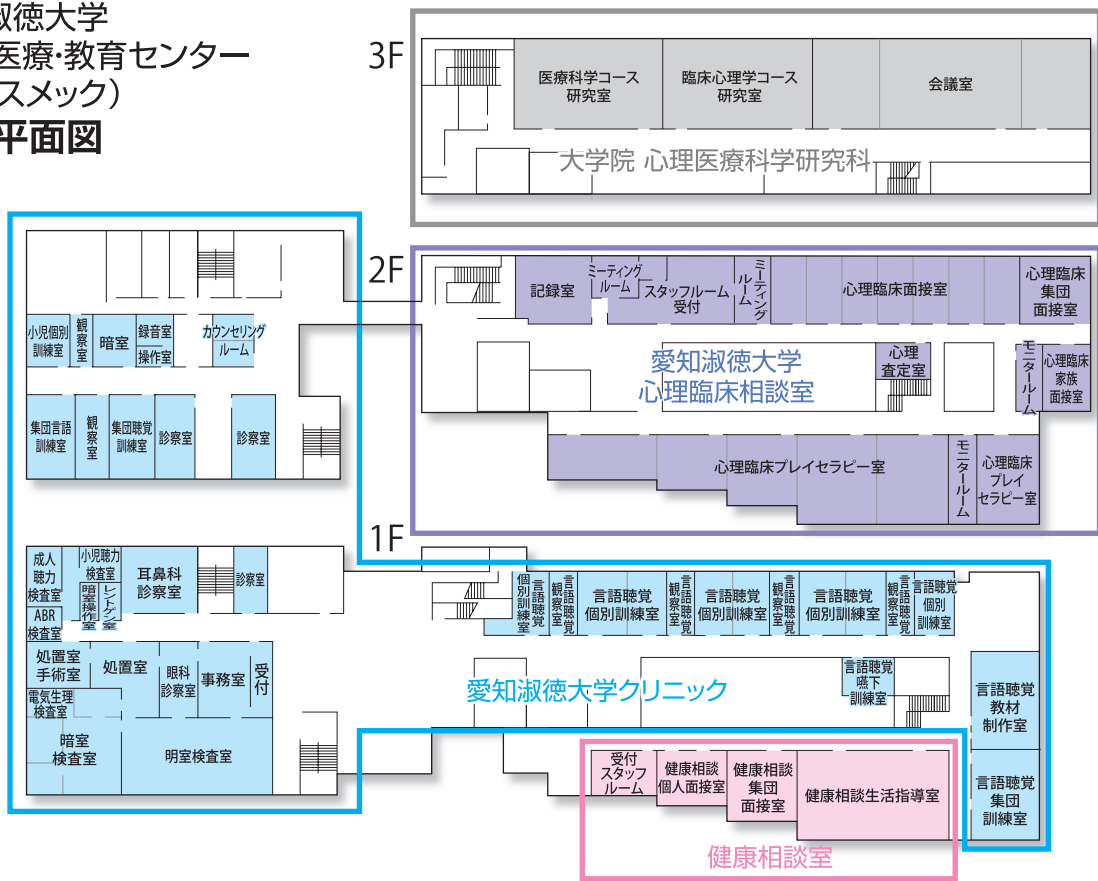
地域貢献の窓口として 健康相談室を設置

さらに、新設する「健康相談室」をアースメック全体の企画室、地域に根ざした最前線の窓口として位置づけます。各診療科や相談室、学部、研究科などをつなぎ、それぞれの「知」を地域へ還元するべく、健康増進・健康維持に関する講演会や相談業務などを実施していきます。地域の人々に健康や医療に関する情報を積極的に発信し、より適切な医療を提供するための啓蒙活動などをおこないます。

健康や医療の 地域の拠点をめざして

「十年先、二十年先に役立つ人材の育成」という学園創立以来の教育方針を、「伝統は、たじどまらない」という先取の姿勢で体現し続けてきた愛知淑徳大学。今後、アースメックを通じて地域医療や予防医療に教育・研究と地域貢献の両面から先駆的に取り組み、「健康や医療の拠点」として地域の発展、こころ豊かな暮らしに貢献していきます。

愛知淑徳大学 健康・医療・教育センター (アースメック) 各階平面図



■ 愛知淑徳大学クリニック

2006年、言語聴覚士養成と視能訓練士養成に関わる実習機関としての機能も担うべく、耳鼻咽喉科、眼科、心療内科・精神科の3診療科からスタートし、新たに内科・糖尿病内科も開設して地域医療に貢献しています。医学的診療とリハビリテーションをより近づけ、お子さんの発達支援から、成人、お年寄りの方まで、それぞれの状況に合わせた適切な診療・訓練を行っています。

■ 愛知淑徳大学心理臨床相談室

1995年に開設された心理相談・心理的ケアをおこなう外来・有料相談機関です。愛知淑徳大学の地域サービスの一環として、また、臨床心理士をめざす大学院生の研修機関としての役割を担っています。今後は、心理医療科学研究科 臨床心理学コース、愛知淑徳大学クリニック心療内科・精神科と連携し、地域の心理臨床相談の拠点として充実を図ります。

■ 健康相談室

大学の「知」を「地」に還元する拠点として、健康や医療の分野における地域貢献の企画室、地域に根ざした大学の窓口の機能を果たします。たとえば、健康や医療に関する講演会を開き、医療の専門的な知識や情報を地域の人々に広く伝えていきます。また、個別相談も同時に開催し、より多くの人の健康増進・健康維持に寄与することをめざします。